2026年11月18日

各 位

会 社 名 クリングルファーマ株式会社
住 所 大阪市北区中之島四丁目３番51号
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター10階
代表者名 代表取締役社長 CEO 安達喜一
（コード番号：4884 東証グロース）
問い合わせ先 取締役 執行役員 経営管理部長 村上浩一
TEL.06-7653-6728

定時株主総会の付議議案に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、2026年12月23日に開催を予定している第25回定時株主総会に、以下のとおり議案を付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

１．定時株主総会付議議案
議案 取締役７名選任の件

２．議案の概要
議案 取締役７名選任の件

現在の取締役７名は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役７名の選任をお願いいたしたいと存じます。 取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
1 再任	安達喜一（あだちきいち） (1967年２月27日生)	1995年 4 月 日本学術振興会博士特別研究員 東京大学大学院農学生命科学研究科 1996年 5 月 Postdoctoral Research Associate, Purdue University, IN, U.S.A 1999年 3 月 Research Scientist, Paradigm Genetics, Inc., NC, U.S.A 2002年 9 月 株式会社三井物産戦略研究所入社 バイオテクノロジーセンター主任研究員 2004年 4 月 当社 研究開発部長 2004年 12 月 当社 取締役研究開発部長 2005年 12 月 当社 取締役副社長 2010年 12 月 当社 取締役事業開発部長 2011年 4 月 大阪大学 招聘准教授 2016年 12 月 当社 代表取締役社長 2025年11月 Kringle Pharma USA, Inc. Director（現任） 2026年10月 当社 代表取締役社長CEO（現任）	108,400株

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
2 再任	村上 浩一 (1960年２月11日生)	1983年 4 月　株式会社日本リクルートセンター（現　株式会社リクルート）入社 1992年 10 月　株式会社フレックス　取締役 2000年 11 月　株式会社アドバンスクリエイト入社 2002年 2 月　同社　取締役経営企画室長 2007年 10 月　同社　常務執行役員経営管理本部長 2011年 10 月　同社　取締役常務執行役員IT統括部長 2014年 12 月　同社　取締役上席執行役員内部監査室長 2015年 10 月　同社　取締役常務執行役員コンプライアンス本部長 2017年 12 月　同社　専務取締役管理本部長 2019年 12 月　株式会社エトヴォス入社　執行役員管理部部長 2020年 8 月　NHSインシュアランスグループ株式会社入社　執行役員　CFO 2021年 12 月　当社　取締役経営管理部長 2025年11月　Kringle Pharma USA, Inc. Director（現任） 2026年10月　当社　取締役執行役員経営管理部長（現任）	15,000株
3 再任	早田 大真 (1975年６月３日生)	2004年 5 月　当社入社　研究開発部　研究員 2016年 12 月　当社　医薬開発部　マネージャー 2018年 1 月　当社　医薬開発部　シニアマネージャー 2021年 6 月　当社　医薬開発部長 2022年 12 月　当社　取締役医薬開発部長 2023年 8 月　当社　取締役医薬開発部長兼薬事部長 2025年11月　Kringle Pharma USA, Inc. Director（現任） 2026年10月　当社　取締役執行役員医薬開発部長兼薬事部長（現任）	17,000株

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
4 再任	茅野善行（かやのよしゆき） (1980年２月１日生)	2004年 4 月　和研薬株式会社入社 2005年 10 月　当社入社　研究開発部　研究員 2011年 1 月　岡山大鵬薬品株式会社入社 2019年 4 月　当社入社　医薬開発部　マネージャー 2021年 6 月　当社　医薬開発部　シニアマネージャー 2023年 1 月　当社　信頼性保証部長 2023年12月　当社　取締役信頼性保証部長 2026年10月　当社　取締役執行役員信頼性保証部長（現任）	15,000株
5 再任	友保昌拓（ともやすあきひろ） (1970年７月28日生)	1995年 4 月　雪印乳業株式会社（現　雪印メグミルク株式会社）入社 2001年 3 月　中外製薬株式会社入社 2005年 4 月　株式会社UFJキャピタル（現　三菱UFJキャピタル株式会社）入社 2015年 9 月　アニコムキャピタル株式会社　フェロー就任 2015年 9 月　株式会社友保総合研究所　代表取締役（現任） 2016年 1 月　株式会社キノファーマ　取締役（現任） 2016年 9 月　アニコムキャピタル株式会社　取締役 2016年 12 月　当社　取締役（現任） 2017年 4 月　埼玉医科大学ゲノム基礎医学　非常勤講師（現任） 2018年 7 月　株式会社GenAhead Bio　社外取締役（現任） 2020年 12 月　ファーマバイオ株式会社　社外取締役（現任） 2022年 3 月　株式会社バイオマトリックス研究所　社外取締役（現任）	7,500株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
6 再任 社外 独立	吉野 公一郎 (1949年３月25日生)	1974年 4 月　鐘紡株式会社入社 1999年 4 月　日本オルガノン株式会社入社 医薬研究所長 2003年 4 月　カルナバイオサイエンス株式会社 代表取締役社長（現任） 2004年 4 月　大阪大学　先端科学イノベーションセンター　客員教授 2011年 3 月　CarnaBio USA, Inc. President & CEO 2013年 10 月　株式会社ProbeX（現　カルナバイオサイエンス株式会社）代表取締役社長 2018年 12 月　株式会社メディネット　社外取締役（現任） 2018年 12 月　当社　社外取締役（現任）	―株
7 再任 社外	福井 真人 (1976年11月24日生)	2004年 3 月　京都大学大学院薬学研究科博士課程修了 2004年 4 月　Postdoctoral Research Associate, Duke University Medical Center, NC, U.S.A 2007年 4 月　日本全薬工業株式会社入社 2009年 4 月　同社　中央研究所　所長 2012年 12 月　Research Associate, Fellowship Program, University of California, Davis, Veterinary Medical Center, San Diego / University of California, San Diego, School of Medicine, CA, U.S.A 2015年 5 月　ゼノアックリソース株式会社（現　ゼノジェンファーマ株式会社）　取締役 2018年 5 月　同社　専務取締役 2018年 5 月　日本全薬工業株式会社　取締役 2020年 12 月　当社　社外取締役（現任） 2021年 7 月　ゼノジェンファーマ株式会社　代表取締役社長（現任） 2025年６月　ゼノアックホールディングス株式会社　取締役（現任）	―株

（注）１．各候補者と当社との間の特別な利害関係

(1) 福井真人氏は、主要な取引先である日本全薬工業株式会社の親会社であるゼノアックホールディングス株式会社の取締役を兼務しております。

(2) その他の候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。

２．取締役候補者のうち、吉野公一郎氏及び福井真人氏は、会社法施行規則第２条第３項第７号に定める社外取締役候補者であります。

３．社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

(1) 吉野公一郎氏は、カルナバイオサイエンス株式会社の代表取締役社長及び株式会社メディネットの社外取締役を兼務しております。バイオベンチャーへの知見が豊富であることからその知見を客観的な立場から当社経営に反映させることを目的として社外取締役候補者といたしました。

(2) 福井真人氏は、日本全薬工業株式会社の親会社であるゼノアックホールディングス株式会社の取締役及びゼノジェンファーマ株式会社の代表取締役社長を兼務しております。日本全薬工業株式会社は当社の主要株主であり、株主共通の利益の観点からの意見を取締役会に反映させることを目的として社外取締役候補者といたしました。

４．社外取締役候補者が社外取締役に就任してからの年数

社外取締役在任期間は、本総会終結時点において吉野公一郎氏は８年、福井真人氏は６年であります。

５．当社は、吉野公一郎氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

６．当社は、取締役候補者友保昌拓氏、吉野公一郎氏及び福井真人氏が取締役に選任され就任した場合には、各氏との間で、会社法第427条第１項及び当社定款の規定に基づき、会社法第423条第１項の責任を法令が定める額を限度として負担するものとする契約を継続することを予定しております。

７．当社は、会社法第430条の３第１項に定める役員等賠償責任保険契約を保険会社と締結し、被保険者が負担することになる職務執行に関する責任、又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。各取締役候補者は、当該保険契約の被保険者に含められることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。

８．各候補者からは、本議案をご承認いただくことを条件に、就任の承諾を得ております。

以　上